

鳥井裕美子 著

前野良沢 — 生涯一日のごとく —

2015年5月刊

B6判・口絵16頁・本文316頁／定価：本体2,500円(税別) ISBN978-4-7842-1786-1

解体新書の訳者として知られる江戸時代の蘭学者・前野良沢の評伝。これまで『解体新書』刊行を中心に論じられてきた良沢の生涯を、彼の著訳書や周辺資料から再検討し、最後まで知的好奇心を失わず人生を真実の探求に捧げたことを明らかにして、新たな良沢像を構築する。

目次

はじめに

第一章 徳川吉宗と青木昆陽

徳川吉宗とオランダ／青木昆陽のオランダ語学習

第二章 前野良沢— 出生から長崎遊学まで—

前野良沢の出生と家系／中津藩江戸屋敷と「医師」の格／オランダ語との出会い／明和六年の長崎遊学／長崎遊学の成果

第三章 『解体新書』

杉田玄白と「ターヘル・アナトミア」／翻訳開始とその方法／良沢のオランダ語指導／『解体新書』完成へ／良沢にとっての『解体新書』

第四章 安永・天明時代の良沢

『解体新書』後の玄白と良沢／安永時代の著訳書／大槻玄沢との出会い／天明時代の良沢の著訳書

第五章 ロシア研究の時代と良沢

ロシアの南下／幕府の北方政策／良沢のロシア研究—「東砂葛記」「東察加志」—／寛政初年の良沢／「魯西亜本紀」と「魯西亜大統略記」

第六章 良沢の晩年

江馬蘭齋の入門／芝蘭堂「新元会」と良沢／晩年の日常生活／奥平昌高と良沢／天文方との交流／良沢の死

第七章 没後の評価

江戸後期～幕末の評価／明治期の顕彰活動と贈位／蘭学（洋学）史の大綱／良沢の肖像と遺墨について

おわりに

前野良沢年譜／主な参考文献



「和蘭訳筭」（東京外国語大学附属図書館蔵）より

◎著 者◎とりい・ゆみこ…神奈川県鎌倉市生。上智大学大学院文学研究科史学専攻博士課程単位取得満期退学。オランダ・ライデン大学講師、九州大学講師を経て、現在は大分大学教育福祉科学部教授。

著書（共著も含む）：『大槻玄沢の研究』『講談社オランダ語辞典』『開国と近代化』『九州の蘭学—越境と交流—』ほか

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票

発行：思文閣出版

（京都 取引コード 3402）

冊数 冊 前野良沢—生涯一日のごとく— 本体2,500円(税別) ISBN978-4-7842-1786-1

お名前

tel

e-mail

ご住所 〒

送本方法

- 書店経由（このらしを書店にお渡し下さい）
- 代 引（書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い）



本書HPのQRコード

書店番線印

九州の蘭学 越境と交流

W.ミヒエル・鳥井裕美子・川島真人編

近世、西洋への唯一の窓口であった長崎及び九州各地で、人々が在来の学術とは異なる西洋近代科学にどう向き合い、学び取って、世のため人のために役立てたのか、あるいは来日した西洋人が、知的交流や技術移転にどれほど貢献したのかを、最新の研究成果に基づき、彼らの業績と足跡を通して明らかにする。

▶A4判・380頁／本体2,500円(税別) ISBN978-4-7842-1410-5

緒方洪庵の蘭学

石田純郎編著

『解体新書』以後の洪庵に代表される日本の蘭医学……蘭学者および彼らが学んだ原典とその著者たちのプロソボグラフィ―(集団履歴調査法)的研究を通して日本医学の質を明かす。【内容】緒方洪庵と適塾生／緒方洪庵の学統のプロソボグラフィ―的検討／『扶氏経験遺訓』とその原典／『病学通論』とその典拠書 ほか

▶A5判・366頁／本体4,800円(税別) ISBN4-7842-0751-1

緒方惟準伝 緒方家の人々とその周辺

中山沃著

洪庵の嫡子で、ボンベ、ボードインらに学んだ惟準は、宮廷医療への西洋医学導入、大阪大学医学部・軍医学校の前身創設、大阪での医療基盤確立などに貢献。その自叙伝「緒方惟準先生一夕話」を軸として、著者が博搜した資料とともにその生涯と交遊を詳述。幅広く網羅された本書は、幕末・明治初期の医学界をもものがたる基本図書。

▶A5判・1018頁／本体15,000円(税別) ISBN978-4-7842-1563-8

洪庵・適塾の研究

梅溪昇著

洪庵と両親の画像、夫人八重の生涯、適塾解体修理、洪庵と福沢諭吉・大隈言道・古賀茶溪・萩原広道・戸塚静海などとの交流のほか新史料の紹介も織りまぜ、適塾研究の第一人者が洪庵と適塾をめぐる縦横にとりくんだ一書。口絵(カラー1頁・モノクロ7頁)と人名索引を併載。

▶A5判・540頁／本体12,000円(税別) ISBN4-7842-0766-X

オランダにおける蘭学医書の形成

石田純郎著

江戸期にオランダを経由して受容した蘭学の原点『解体新書』。その原著者、蘭訳者の履歴や職歴、著書を具体的に検討することにより、日本の受容した蘭学の性格を明らかにする。また、他の代表的な受容蘭学医書についても精査することにより、受容した蘭学のヨーロッパにおける学統を明かにする。

▶A5判・336頁／本体6,800円(税別) ISBN978-4-7842-1338-2

本草学と洋学 小野蘭山学統の研究

遠藤正治著

本草学は、医学・天文学などと並んで西洋の近代科学と対比される東アジアの伝統的科学の一つ。本書では、日本本草学の頂点、小野蘭山の学統を考察の対象にし、洋学の影響を受け国際的視野を備えた博物学的な本草研究の実態を探り、わが国最初の近代的植物図譜『草木図説』誕生の環境を明らかにする。

▶A5判・400頁／本体7,200円(税別) ISBN4-7842-1150-0

一八世紀日本の文化状況と国際環境

笠谷和比古編

日本の18世紀の文化的状況はいかに形成され、それらは東アジア世界、また西洋世界までふくめたグローバルな環境下で、いかに影響を受けつつ独自の展開を示したか。多角的にアプローチした国際日本文化研究センターでの共同研究の成果23篇。

▶A5判・582頁／本体8,500円(税別) ISBN978-4-7842-1580-5

磐水存響 乾・坤

大槻茂雄編

本書(ばんすいぞんきょう)は大正元年(1912)に、大槻玄沢の多方面にわたる業績から医学書を省き「蘭学の受容・導入」に関するものを集成して玄沢の曾孫大槻茂雄が編集・発行した乾・坤2巻の復刻。

▶A5判・総1010頁／本体19,000円(税別) ISBN4-7842-0624-8

※日本で初めて翻訳した解剖書

原三信編

【内容】阿蘭陀外科免状／六代原三信が写した「人体解剖書」原本と「レメリン解剖書」／原三信本とレメリン解剖図(対照)／六代原三信が写した訳本「人体解剖図」の解説書／阿蘭陀外科術式図譜絵巻／解説(酒井シズ:日本最初の西洋解剖書の翻訳)

▶A4判・100頁／本体8,738円(税別) ISBN4-7842-0884-4

蘭学の背景

石田純郎編著

1609年平戸のオランダ商館開設以来、オランダを通して流入、江戸中期以降興隆した蘭学、殊に蘭医学のルーツを、遠影ともいべきライデン大学、大きな影響を与えたシーボルトの医学的背景、近代日本に直接影を落としたウトレヒト陸軍軍医学校など、直接現地に足をのびて探り、蘭学史に新たな光をあてる。

▶A5判・360頁／本体3,800円(税別) ISBN4-7842-0512-8

緒方郁蔵伝 幕末蘭学者の生涯

古西義彦著

緒方洪庵の義兄弟となり、医師として開業する傍ら、独笑軒塾を開き、除痘館で種痘の普及に尽力した緒方郁蔵。その生い立ちから58歳で没するまでの生涯を、遺された著書や資料を丹念に読み解くことでたどり、真摯に生きた幕末の蘭学者・緒方郁蔵の実像を明らかにする。

▶A5判・186頁／本体2,500円(税別) ISBN978-4-7842-1774-8

続 洪庵・適塾の研究

梅溪昇著

適塾研究第一人者による研究成果の続篇。折りに触れて書き継がれてきた諸論稿と雑誌『適塾』に掲載された史料紹介などをまとめる。

【内容】大阪近代医学の源流／近代医学と適塾／適塾(緒方洪庵)と大阪／洪庵夫人八重の話／中天遊と緒方洪庵／『洪庵・適塾の研究』補遺四題／藤野家文書・蘭学者関係書翰の紹介 ほか

▶A5判・726頁／本体9,500円(税別) ISBN978-4-7842-1388-7

洋学史論考

佐藤昌介著

思文閣史学叢書

明治維新の胎動を準備した大槻玄沢・高野長英・小関三英・福沢諭吉・渡辺華山の諸業績の分析を通して洋学の受容と発展を解明し、あわせて近代化に果した軍事の科学化と軍制改革・軍楽などを論じる著者最新の論集。

▶A5判・410頁／本体7,800円(税別) ISBN4-7842-0782-1

松岡恕庵本草学の研究

太田由佳著

近世日本、本草学が博物学的に発展してゆくなかで一翼を担った、京都の本草家松岡恕庵(1668-1746)を主題に据え、その学問の実像に迫る。松岡恕庵の本格的な研究書。松岡恕庵は、伊藤仁斎の儒学塾や浅井周環の医学塾にも入門。稲(稻生)若水のもとで本草研究に研鑽を積み、当代きっての本草学者となる。門下に小野蘭山などを輩出。

▶A5判・390頁／本体7,500円(税別) ISBN978-4-7842-1617-8

東アジアの本草と博物学の世界 [全2巻]

山田慶児編

18世紀、幕府や諸藩の殖産政策と外国貿易により、東の本草と西の博物学は日本で遭遇する。物にそそがれる新しい眼の誕生、物のかぎりない多様性の発見。本草と博物学における知的冒険の展開に興味はつきない。

上巻▶A5判・364頁／本体7,500円(税別) ISBN4-7842-0883-6

下巻▶A5判・376頁／本体7,500円(税別) ISBN4-7842-0885-2

※箕作阮甫研究

蘭学資料研究会編

医学・地理・歴史・兵学・地質・物理・天文・法律・語学と多方面にわたり先見性に富んだ数々の業績を残した箕作阮甫(みつくりげんぽ)。各分野の専門家が今新たな視点でその再評価を展開する。

▶A5判・700頁／本体13,000円(税別) ISBN4-7842-0035-5

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。
電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。